



位相差顕微鏡を使って、歯垢の内に棲みついている細菌を見ることが出来ます。当院では、歯周内科治療を行っております。もし、歯周病原菌となる細菌が見つかった場合は、薬での治療も可能です。

位相差顕微鏡で確認できる菌の一部

カビ菌



カンジダ

歯周病菌



スピロヘータ

原虫



口腔トリコモナス

～歯周内科治療の治療方法～

- ① 位相差顕微鏡での菌の確認
- ② 細菌除去薬剤の内服
- ③ カビとり歯磨き剤での歯磨き
- ④ 除去後の歯石とり



〇〇の秋

今年は、記録的にも長くて暑い夏でした。彼岸のあたりからようやく秋の気配が感じられるようになりました。最近では、春・秋が短くなり四季から二季になるのではないかとされるようになってきました。秋は四季の中でも気候的にも過ごしやすく、スポーツの秋、読書の秋、行楽の秋などと多く表現されます。

季節の変わり目は体調を崩しやすく、寒暖差疲労という言葉も聞くようになりまして。秋は、おいしい食べ物もたくさんあります。

根菜類は、大きめに切って歯ごたえを感じられる調理をおすすめします。食欲の秋にちなみ、しっかり食べて、休養も忘れず、秋という季節を楽しみましょう。



世界一の感染症

歯周病は、歯垢中の歯周病原細菌によって引き起こされる世界一の感染症と言われています。磨き残しなどの歯垢に棲みつく細菌によって歯ぐきに炎症が起こり、さらに進行すると歯を支えている骨が溶けてしまう病気です。歯垢 1mg 中に 10 億もの細菌が棲みついています。唾液を介して他者から感染し、感染すると自然と治ることはありません。それは、自分では歯周病の原因である歯垢や細菌の塊であるバイオフィルム、歯石を完全に切り取れないからです。

日本でも最近では歯周病に対する予防意識が高まっていますが、他の先進国と比べると予防のために定期的な歯科医院での検診や歯周病を予防するメンテナンスを行っている割合はまだ低いのが現状です。歯周病の予防は、歯垢や歯石を口腔内に溜めないことです。歯科医院での定期的なメンテナンスと毎日の自宅でのケアで、できるだけ歯垢や歯石の少ない口腔内環境を維持しましょう。



休診日のお知らせ

10月

- 5日(木) 午後休診
- 11日(水) 午前休診
- 12日(木) 午後休診
- 21日(土) 休診
- 23日(月) 休診
- 24日(火) 休診

11月

- 4日(土) 休診
- 8日(水) 午後休診
- 16日(木) 午後休診
- 30日(木) 午後休診

予定は変更になる場合がございます。

★ 歯科保健大会開催のお知らせ

11月26日(日)に花巻市文化会館で、3年ぶりに歯科保健大会が開催されます。表彰式や標語・ポスターの掲示、各種イベントも開催予定です。入場は無料です。みなさまのご来場をお待ちしております。

*** あとがき ***

11月8日のいい歯の日にちなみ、今回は歯周病について掲載しました。驚かれる内容もあったかと思いますが、自分でできる予防もたくさんあります。定期的な健康診断にぜひ歯科検診も入れてください。

